

新・宮城の将来ビジョン 政策課題体系図(R3～R6年度)

資料2

柱	政策課題番号	テーマ	資料I 通し番号	提案部局	横断的視点			SDGsの視点												
					人づくり	地域づくり	イノベーション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
I 富県宮城を支える県内産業の持続的な成長	(1) 全産業で、先進的取組と連携によって新しい価値をつくる																			
	1-1	次世代放射光施設を核とした新たな産業の創出	14	経済商工観光部	○	○	○	8	9											
	1-2	地域資源を活用した観光産業の振興																		
	①	戦略的な誘客促進施策と多業種連携等による観光産業の振興	16	経済商工観光部	○	○	○	8	12	17										
	②	仙台港周辺地域における賑わい創出	27	企業局		○		8	17											
	③	震災復興後の仙台東部被災地域活性化のための、複合的観光資源の活用	28	教育庁		○		4	8	17										
	1-3	「食材王国みやぎ」食のバリューチェーン構築	17	農政部		○		2	8	9	12	15								
	1-4	AI・IoTを活用した産業の生産性向上とイノベーションの創出																		
	①	各産業分野における先端技術の実装促進等による生産性の向上	14	経済商工観光部			○	8	9											
	②	アグリテック推進による生産性の向上と多様な経営体の育成	18	農政部	○	○	○	2	8	9	12	15								
	③	AI・ICTの活用や地域連携等によるイノベーションを生み出す産業力の強化	20	水産林政部			○	8	9	12	14	15								
	(2) 産業人材の育成と産業基盤の活用によって持続的な成長の基礎をつくる																			
	2-1	先進的技術を活用した地域経済の発展と社会課題の解決																		
	①	テレワーク、Web会議などICT活用による働き方改革の推進	1	総務部	○		○	5	8											
②	先端技術を活用した情報通信基盤の整備促進による、多様な働き方のできる災害に強い宮城県	4	震災復興・企画部	○		○	3	8	9											
2-2	宮城の産業を牽引する人材の創出・育成と環境の整備																			
①	産業人材の育成・確保と多様な人材の活躍促進	15	経済商工観光部	○		○	5	8	9											
②	地域（事業者）の稼ぐ力の強化に向けた新たな担い手が活躍できる場の創出	21	水産林政部	○	○	○	8	9	11	14	15									
③	みやぎの社会資本整備を牽引する人材の確保・育成と活躍できる環境の整備	25	土木部	○		○	4	5	8	9	17									
II 社会全体で支える宮城の子ども・子育て	(3) 子ども・子育てを社会全体で切れ目なく応援する環境をつくる																			
	3-1	総合的な少子化対策（結婚、妊娠・出産、子育ての希望を叶える切れ目ない支援）◎	12	保健福祉部	○	○		3	4	5	8	17								
	3-2	困難な環境にある子どもへの支援	13	保健福祉部	○	○		1	4	10	16									
	3-3	家庭・地域・学校の連携・協働による地域全体で支える人づくり	29	教育庁	○	○		4	17											
	(4) 社会を生き、未来を切り拓く力を育む教育環境をつくる																			
	4-1	就学前から高校教育までの各発達段階に応じた「生きる力」の育成	30	教育庁	○			4												
	4-2	子どもの健やかな体づくり	31	教育庁	○			3	4											
	4-3	豊かな人間性を育み、多様な子どもたちを支える教育の実現	32	教育庁	○			3	4	10										
	III 誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり	(5) 一人ひとりがいきいきと豊かに生活できる環境をつくる																		
		5-1	移住定住の促進・関係人口の創出と地域コミュニティの活性化◎																	
①		地方とのつながり構築促進	2	震災復興・企画部	○	○		11												
②		公共交通の充実	3	震災復興・企画部	○	○		11												
③		【再掲7-4】豊かな個性と魅力ある農山漁村づくり	19	農政部	○	○	○	2	4	6	8	11	12	13	15					
5-2		多様な主体が活躍できる社会の実現																		
①		「協働共創社会の実現」のための多様な主体及び人材の育成	8	環境生活部	○	○		5	8	17										
②		誰もが活躍できる社会の推進	9	保健福祉部	○	○		3	8											
5-3		人生100年時代を見据えた生涯学習・スポーツ、文化芸術の推進	33	教育庁	○	○		4												
(6) 健康で、安全安心に暮らせる地域をつくる																				
6-1	医療・介護人材の育成・確保	10	保健福祉部	○	○		3	8												
6-2	困難を抱える県民をともに支える社会づくり	11	保健福祉部	○	○		1	3												
6-3	サイバーセキュリティ対策の充実	34	警察本部	○	○		8	9	16											
IV 強靱で自然と調和した県土づくり	(7) 自然と人間が共存共栄する社会をつくる																			
	7-1	2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指して～地球温暖化対策及び気候変動適応の推進～	5	環境生活部	○	○	○	7	8	9	11	12	13	14	15					
	7-2	エネルギー分野におけるスマートシティの実現に向けて	6	環境生活部	○	○	○	7	11	12	13	15								
	7-3	豊かな自然環境の保全と利用の調和	7	環境生活部	○	○		4	6	12	14	15								
	7-4	豊かな個性と魅力ある農山漁村づくり	19	農政部	○	○	○	2	4	6	8	11	12	13	15					
	7-5	環境と成長が循環する持続可能な産業の確立	22	水産林政部		○	○	9	11	13	14	15								
	(8) 世代を超えて安全で信頼のある強くなやかな県土をつくる																			
	8-1	大規模化・多様化する自然災害に備えた強靱で安全・安心な県土づくり	23	土木部		○		9	11	13										
	8-2	人口減少・少子高齢化社会に対応した持続可能な社会資本の整備と管理運営																		
	①	人口減少・少子高齢化社会に対応した社会資本の整備	24	土木部		○		8	9	11	17									
②	上工下水一体官民連携運営（みやぎ型管理運営方式）の実現	26	企業局		○		6	8	9	17										
	インフラを活用した新たな観光振興施策		政策提案コンテスト		○		13	14	15	17										

※ ◎のテーマは、特に検討を要する課題として、「政策課題検討チーム」を設置し、検討を進める。

※ 令和元年度政策提案コンテスト第1位の政策提案は政策課題に位置づけ、タスクフォースを設置し検討する。